

研究活動における AI活用と出版倫理

出版社（エルゼビア社）の視点と
LeapSpaceによる研究支援の可能性

講師

山内 幸一

エルゼビア・ジャパン株式会社
カスタマーサクセス マネージャー

北 麻美子

エルゼビア・ジャパン株式会社
シニアアカウントマネージャー

事前登録は
こちらから↓



日時

2026年6月23日(火)
16:15～17:15

言語

日本語

開催形式

オンライン(Zoom) ※定員500名

概要

生成AIの急速な普及により、研究活動や論文執筆のあり方は大きく変化しています。文献調査、要約、翻訳、執筆支援など、AIは研究効率向上に大きく貢献する一方で、誤情報（ハルシネーション）、参考文献の捏造、研究倫理・出版倫理との関係など、新たな課題も生まれています。本セミナーでは、エルゼビア社が実施した国際調査や出版社としてのAIポリシーをもとに、「研究者はAIとどう向き合うべきか」を解説します。あわせて、現在トライアル期間中の研究支援環境「LeapSpace」について、実際の活用イメージを紹介します。